

あおぞら21



令和2年度一般会計当初予算可決(3月会議)… 2
緊急車両が通行できない道路の把握は(一般質問)… 15

表紙：一時再開した小学校での入学式(4月9日：七滝中央小学校)

3月定例会

令和2年4月30日

No.151

熊本・みふね町議会

2年度一般会計当初予算可決

一般会計歳入歳出総額 92億656万円

3月会議を3月12日から19日に開催した。2年度一般会計予算を含む議案等30件を審議採決した。また、一般質問には10人が登壇した。

3月議会で決まったこと

議案号数	簡易議案名	概要	質疑・討論の有無	採決結果
議案70	御船町附属機関設置条例の制定について	執行機関の附属機関を設置するための制定	無	全会一致で可決
議案71	職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について	法改正に伴う一部改正	無	全会一致で可決
議案72	御船町農業振興地域整備促進協議会条例の一部を改正する等の条例の制定について	嘱託員会名称変更に伴う一部改正	有	全会一致で可決
議案73	御船町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	委員の追加及び削除に伴う一部改正	無	全会一致で可決
議案74	御船町ふるさと応援基金条例の一部を改正する条例の制定について	基金の運用及び使用方法に見直しによる一部改正	有	全会一致で可決
議案75	御船町地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定について	地区計画内における建築物の制限に関する必要事項を定めるための条例制定	有	全会一致で可決
議案76	御船町営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	法改正に伴う一部改正	有	全会一致で可決
議案77	御船町単独住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	法改正に伴う一部改正	無	全会一致で可決
議案78	令和元年度御船町一般会計補正予算(第8号)について	総務費等に係る補正予算 補正後の予算総額 歳入歳出 12,745,231千円	有	全会一致で可決
議案79	令和元年度御船町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)について	保険給付費等に係る補正予算 補正後の予算総額 歳入歳出 2,366,677千円	有	全会一致で可決
議案80	令和元年度御船町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)について	保険給付費等に係る補正予算 補正後の予算総額 歳入歳出 2,057,639千円	有	全会一致で可決
議案81	令和元年度御船町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)について	総務費等に係る補正予算 補正後の予算総額 歳入歳出 225,978千円	無	全会一致で可決
議案82	令和元年度御船町緑の村運営事業特別会計補正予算(第3号)について	総務費等に係る補正予算 補正後の予算総額 歳入歳出 28,173千円	無	全会一致で可決
議案83	令和元年度御船町公共下水道事業特別会計補正予算(第5号)について	施設整備費等に係る補正予算 補正後の予算総額 歳入歳出 637,046千円	有	全会一致で可決

議案 84	令和元年度御船町情報通信基盤施設 運営事業特別会計補正予算(第3号) について	総務費等に係る補正予算 補正後の予算総額 歳入歳出 90,238千円	無	全会一致で 可決
議案 85	令和元年度御船町水道事業会計補正 予算(第4号)について	歳入に係る補正予算 補正後の予算総額 収益的収入及び支出 収入 317,207千円 支出 304,170千円 資本的収入及び支出 支出 267,455千円	有	全会一致で 可決
議案 86	令和2年度御船町一般会計予算につ いて	予算総額 歳入歳出 9,206,561千円	有	全会一致で 可決
議案 87	令和2年度御船町国民健康保険事業 特別会計予算について	予算総額 歳入歳出 2,339,195千円	無	全会一致で 可決
議案 88	令和2年度御船町介護保険事業特別 会計予算について	予算総額 歳入歳出 2,063,010千円	有	全会一致で 可決
議案 89	令和2年度御船町後期高齢者医療事 業特別会計予算について	予算総額 歳入歳出 245,439千円	無	全会一致で 可決
議案 90	令和2年度御船町緑の村運営事業特 別会計予算について	予算総額 歳入歳出 29,863千円	有	全会一致で 可決
議案 91	令和2年度御船町公共下水道事業特 別会計予算について	予算総額 歳入歳出 501,972千円	有	全会一致で 可決
議案 92	令和2年度御船町情報通信基盤施設 運営事業特別会計予算について	予算総額 歳入歳出 80,730千円	無	全会一致で 可決
議案 93	令和2年度御船町水道事業会計予算 について	予算総額 (収益的収入及び支出) 収入 319,340千円 支出 299,087千円 (資本的収入及び支出) 収入 55,000千円 支出 226,321千円	有	全会一致で 可決
同意 5	御船町固定資産評価審査委員会委員 の選任について	御船町固定資産評価審査委員会委員 の選任	有	反対者 田上英司議員
同意 6	御船町教育委員会の委員の任命につ いての選任について	御船町教育委員会の委員の任命	無	反対者 田上英司議員
請願 1	御船町左岸地域における地域共生拠 点となりうる地域密着型サービスであ る小規模多機能型居宅介護事業所開 設の早期実現に対する請願について	地域密着型サービス拠点開設の早期 実現に対する請願	無	全会一致で 趣旨採択
—	御船町選挙管理委員会委員及び補充 員の選挙について	任期満了に伴う委員及び補充員の選 挙	無	当選
—	災害復興支援特別委員会の廃止につ いて	調査終了に伴う廃止	—	—
議案 94	御船町国民健康保険税条例の一部を 改正する条例の制定について	法改正等に伴う一部改正	有	全会一致で 可決

議案第 74 号 御船町ふるさと応援基金条例の一部を改正する条例の制定について

中城議員 基金残高は現在いくらか。また、件数が増えたということだが、納税の件数が増えたのか、事業の件数が増えたのか。

坂本企画財政課長 基金の残高は、元年度末、見込みで約4億3,870万円。件数が増えたのは寄付件数が増えたということである。本年度、約2万5,000件のふるさと納税の寄附があっている。

中城議員 今回事業の区分が削除されているが、この充当する事業についてどういう割り当てをするのか。

坂本課長 事業の区分をこれまでの7つから4つに変えた。寄附者も使い勝手が良いし、町もいろんな事業にあてることができる。

議案第 75 号 御船町地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定について

井藤議員 この条例は公布の日から施行し、元年12月13日から適用するとあるが、さかのぼって適用するのか。

野口建設課長 指摘の通り、御船都市計画地区計画の決定日である12月13日にさかのぼって適用させる。

中城議員 今後どのような建築物を制限するのか。

野口課長 今回、御船IC東側の11haに準工業地域で用途を指定した。準工業地域はあらゆる事業者が進出できる可能性があるため、小坂地区の

地区計画から外れた企業進出が出来ないように、条例で法的拘束力を持たせる。

福永議員 今後、仮に地区計画以外の企業誘致が必要と町及び地域が判断した場合は、条例と地区計画双方の変更が必要なのか。

野口課長 地区計画のみの訂正、変更で対応できる。

議案第 76 号 御船町営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について

田上英司議員 この条例の中に「特別の事情があると認める者に対して」という文言があるが、どのような例が考えられるのか。年齢制限はあるのか

島田復興課長 近年、高齢者の入居も多くなってきている。身寄りがない等、保証人がどうしてもいないという事例も出てきつつあるので、救済措置という面からもこの文言を入れている。特別の事情があると認める者に対しての年齢制限はない。

議案第 78 号 令和元年度御船町一般会計補正予算（第8号）について

予算減額の理由は

井藤議員 地籍調査の事業費が減となっているが、これは計画通りの実行ができなかったということか。

井上農業振興課長 そうではなく、事業の入札で減額になった分である。

井藤議員 集落点検業務委託料の減額理由は何か。

坂本課長 計画にのせた事業でできなかった部分があるので減額となった。

学校の古い備品はどうするか

井藤議員 小学校の机、イスの入れ替えとあるが、古いものはどうするのか。欲しい人がいた場合、どうしたらよいか。

西本学校教育課長 まず地域に譲っている。そのほか、程度の良いものは一部学校で保管をし、残ったものは各学校で処分をする。希望者は各小学校に問い合わせしてほしい。



英検受験

井藤議員 英検受験者が少なかったのはなぜか。

西本課長 今回予算案を当初ではなく6月の補正で対応したので英検受験に間に合わなかった部分もある。

仮設住宅敷地はどうなる

田上忍議員 仮設住宅解体に伴う原状復旧事業は全て原状復旧するのか。

島田課長 地権者の方と協議しながら、最終的に地権者の意に沿う形で復旧していく。

校内 ICT 環境

田上忍議員 校内通信ネットワーク整備事業の説明を求める。

西本課長 国が1人1台タブレット端末を整備するという打ち出しをしているが、今回は、校内のLAN整備とタブ

レットを保管して充電をする機器の整備費用となっている。

農産物の特産品化事業

田上忍議員 PR用アイスの原材料費が減額となっているが、PRすべきところを、PRしなかったということか。PR効果はどうだったか。

井上課長 減額分はアイスのイチゴの原材料費だが、冷凍保存できたので減額された。熊本地震の農業復興で若手農業者が始めた事業だが、販売実績は1,440個。29万5,650円の売上があっている。今後は、県、町のイベント会場での試食宣伝会、県の福岡、東京事務所等でのPR活動を展開していきたい。



農業復興アイス「DETLETA（テトレタ）」

有害鳥獣駆除

田上忍議員 サルの捕獲がなかったが、現状でサルは増えているのか。

井上課長 サルの捕獲は、被害があっているものの、サルは移動し、なかなか捕獲隊が現場で出会うことができない。

緑の村繰出金減額

田上忍議員 緑の村の繰出金の減額理由は。

作田商工観光課長 星の森ヴィラの完成や地域おこし協力隊の努力もあり、収益が上がったため。

復旧工事設計変更

田上忍議員 工事設計の変更内容について説明を。

井上課長 6カ所、上野地区、田代地区だが、当初、設計の中で確認できなかった、仮設道路の新設や、岩等が出たなど、追加事業が発生したため。

分団旗更新

森田議員 備品購入費で分団旗の購入となっているが説明を。

藤野課長 一般の人から、一般寄附での申し出があっている。次年度予定していた分団旗更新を、今回の補正予算にあげている。今年度内に分団旗を更新する。

天君ダム管理

中城議員 天君ダム管理負担金の減額理由は。ダム機能が64%に低下しているという説明があったが、管理者である県に何とかしてもらえないのか。

井上課長 減額理由は、テレメータの更新を当面見送ることになり、事業費減額を負担金に還元したため。県は優先順位の中でやっているのではないか。



天君ダム管理負担金減額

矢形川管理

中城議員 矢形川の草刈が10万円減額となっているが、理由は。実際作業する人に減

額の説明はしたのか。

野口課長 この事業は町が県から委託されている事業だが、県から10万円減の50万円で提示があったため減額した。減額については担当者から実際作業する人に直接説明がされている。

財政調整基金

福永議員 現時点で財政調整基金の積立額はいくらになっているか。

坂本課長 元年度末で約8億円の基金残高を想定している。

公共交通問題

福永議員 地方バス運行補助金が減額され、コミュニティバスは増額補正されている理由は。

坂本課長 地方バスの運行補助金減額理由は、ダイヤ改正により約10%便数が減ったため。コミュニティバス増額理由は、料金収入の減により、損失補填額が増えたため。実際、コミュニティバスの利用者数は、当初想定人数から約1万7,000人減っている。

移住コーディネーター

福永議員 移住コーディネーターの仕事内容と成果説明を。

坂本課長 雇用後、移住相談件数が増え、きめ細かな対応ができています。移住相談数は昨年度実績11組11人に対し、今年度29組34人となっている。移住相談者の1名は町の地域おこし協力隊に応募され、2年5月1日付で採用する予定としている。

超老朽化町営住宅問題

福永議員 解体工事が予定数

より減った理由は。

島田課長 理由として、住み替えが進まなかったこと、住み替えの時期が遅くなり年度内に解体ができなかった事、長屋タイプで片方に入居者がおられることなどがある。

福永議員 戦後すぐ建てられたような、築60～70年の町営住宅の入居状況は。

島田課長 戸数としては34戸残っており、入居されている方は29戸ある。

学校施設の長寿命化計画

福永議員 学校施設長寿命化計画策定業務と入札残高が出ている。その結果、修理修繕対応ができない、何年後かには必ず建て替えをしないといけない学校施設は出てきたか。

西本課長 今回の長寿命化計画内で、早急に建て替えが必要な建物はなかった。

恐竜博物館の基金積立金

福永議員 恐竜博物館振興基金の積立の総額はいくらか。基金が創設された平成25年から現在までの積み立て実績と繰り出し実績は。

沖社会教育課長 積立実績は、平成25年度18万8,000円
平成26年度5万7,000円
平成27年度249万円
平成28年度178万7,129円
平成29年度134万6,871円
平成30年度974万6,237円
繰出の実績は、平成30年度のモンタナ州立大学付属ロッキーマン博物館との連携事業に30万5,000円。現在の基金1,531万237円となっており、加えて今回の補正で597万3,000円積みあがる。

福永議員 積立額が適切かどうかは、最終的に教育委員会決算ではなくて、町長部局決算になるのではないか。

藤野課長 積立金については、総務費の財産管理費の中で管理をしている。

坂本課長 今回の議案の中でいろいろ質問が出たが、積立額についてはそれらを踏まえて協議していく。

急傾斜地崩壊対策事業負担金減額

増田議員 急傾斜地の崩壊の対策事業負担金がマイナスになっている説明を。

野口課長 当初、県からの指示で事業費8,000万円を予算化したのが、実績確定額が4,512万5,000円となり、市町村負担金割合20%に相当する額を減額した。

議案第80号 令和元年度御船町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)について

井藤議員 人生百歳クラブの参加者が予定よりも増えているようだが、この事業についてどう評価するか。

西橋福祉課長 人と人のつながりができた事業になったと思う。詳しい評価は、元年度に実施した健康と暮らしの調査によって行う。

議案第83号 令和元年度御船町公共下水道事業特別会計補正予算(第5号)について

田上忍議員 公共下水道事業全体計画見直し内容の説明を。

緒方環境保全課長 コストコの誘致の部分の計画の変更で、3月に完了する予定。

田上忍議員 ほかにも見直さなくてはいけない地区があるのではないか。

緒方課長 一般質問等でも説明したが、問題を整理しながら今後進めていく。

議案第85号 令和元年度御船町水道事業会計補正予算(第4号)について

森田議員 職員で実施するため委託料の減となっているが、説明を。

緒方環境保全課長 これまでは業者に委託していたが、シ



3月20日から春の特別展が予定されていた

STEM導入予定もあり職員の技術も上がったので職員で実施する計画にした。

同意第5号 御船町固定資産評価審査委員会の委員の選任について

田上英司議員 通常、人定事項というのは、住所、職業、氏名、生年月日、年齢だが職業の記載がないのはなぜか。また、候補者はほかに何人いたのか。

藤野課長 今回の同意案件については、職業は記載していないことになる。候補者については数名の中で最適な方を選任をした。

一般会計歳入

井藤議員 博物館の観覧料の予算額が前年度と同じだが説明を。

沖課長 予算の編成上は、安定した数字で平均的なところで計上している。

福永議員 自主財源の増収策をどのように図っていくのか。

畑野税務課長 個人住民税は回復基調となっている。法人税と固定資産税の増収は、個人町民税ほどではないが、回復傾向である。企業誘致を推進し、企業支援、さらに移住・定住対策に加えて、ふるさと納税対策など、複合的対策を講じることで自主財源の確保に努めていきたい。

清水議員 地籍調査費が倍以上だが、進捗状況はどうなっているか。

井上課長 熊本地震の発生に

伴い座標の修正作業に当たっている。今年度の作業面積3.1km²、高木、小坂、豊秋、陣、滝川、木倉地区内で補正作業を行い、3年度から本格的な調査に入る。

宮川議員 緊急の風疹抗体検査の対象年齢と人数は何人か。

本田健康づくり支援課長 昭和42年4月2日生まれの方から、昭和47年4月1日までの生まれの方、2月末現在で489名の方が対象。

藤川議員 新型コロナウイルス感染拡大で、全世界の経済が麻痺状態になっている。町の予算運用は、影響があるか。

坂本課長 当初予算は、新型コロナウイルスは全く反映されていない。国の対策で補助金等を創設してくると思う。

田上忍議員 新型コロナウイルス関係で恐竜博物館の特別展はどうするか。

沖課長 国立科学博物館との共同事業になるので、国立科学博物館と相談した上で決定したい。

中城議員 ふるさと納税の寄附金を、今年度は7億円歳入見込んでいるが、何か新たな施策があるのか。

坂本課長 予算上は7億円を計上した。しかし、担当係は10億円を目指している。

新たな施策は、サイトの委託契約、商品開発、定期便の取扱、PRを考えている。



一番人気の「森のくまさん」

庁舎エレベーター設置

岩永議員 委託料が増額された理由は。

藤野課長 エレベーター棟の管理委託300万円と公共施設個別棟計画業務委託料、玉虫団地住宅地の樹木伐採等。

田上忍議員 エレベーター設置の工期と、仕様の説明を。

藤野課長 設置場所は正面玄関の右側の階段横にエレベーター棟を建築する。バリアフリーとし、高齢者、車いす使用者、視覚障害者などに配慮した定員11人乗りを設置予定である。工期は約7カ月間、3年2月完成を目指す。



エレベーター棟設置予定場所

地域おこし協力隊

岩永議員 補助金の増額理由は。

坂本課長 地域おこし協力隊2人の補助金770万円程度になる。12人の雇用を見込んでおり、観光協会に1人。もう1人は募集中である。

田上忍議員 地域おこし協力隊の期間満了者は。

坂本課長 地域おこし協力隊の任期は最長3年間、満了後は各種団体に入っている。町も完了者のフォローアップは行っていく。

空き家対策、おためしハウス
岩永議員 空き家改修助成金
6件の説明を。

坂本課長 空き家改修補助金
は新規の補助金であり、平成
30年度の空き家調査で改修
が必要な空き家が59軒あつ
た。移住定住につなげるため
の予算だ。

福永議員 おためし移住ハウ
スの実績はどうなっているか。

坂本課長 元年度は4組6名
利用されている。現在は平坦
地区で便利な暮らしを体験し
てもらうため設置しているが
今後は中山間地も検討する。

今後の企業誘致

中城議員 企業誘致アドバイ
ザー委託料とは何か。

坂本課長 2年度は御船IC
周辺を主に行うが企業誘致に
適した場所がいくつもあるの
で全体を含めて法的規制や手
続きなどの助言をもらう。

福永議員 この企業誘致予算
内で何を計画しているのか。

坂本課長 主にコストコ誘致
に関連した旅費や通訳費、業
務委託料を計上している。出張
先は、コストコ川崎市本社への

旅費、通訳費は、コストコオー
プン時のセレモニー通訳料、
防災協定やレセプション、オー
プン時に係る町長出張の通訳
など。

職員研修

田上忍議員 2人が行くアカ
デミー研修とは何か、他の職
員研修はやるのか。

藤野課長 アカデミー研修と
は千葉県の財団で行う行政、
税務関係、まちづくり等の研
修で希望者を選定して派遣す
る。その他は一般的な研修と
して人権、接遇、財務、法制
執務など年間を通じて行う。

嘱託区再編

田上忍議員 2嘱託区の再編
とはどこか。

坂本課長 御船3、4、5丁
目ともう1地区は区長会で呼
びかけているところだ。

宮川議員 町区長委託料算定
の説明を。

藤野課長 地方公務員法及び
地方自治法の一部改正が行わ
れ、嘱託員は特別職となつて
いたが2年度から位置づけが
変わった。そのため今回、委

託料となった。算定基準は今
までと同様で、平等割と均等
割であり金額的には変わつて
いない。

LED防犯灯修繕

宮川議員 LED修繕費の説
明を。

藤野課長 五庵橋から若宮神
社までの御船川に係る管理道
路のLED防犯灯の修繕。



LED防犯灯の修繕が行われる遊歩道

ガードレール工事

宮川議員 工事費で小川野地
区のガードレールが約400万
円とあるが工事場所はどこか。

藤野課長 小川野地区の国道
445号線から右に下った、た
め池の上を通っている道路で
ガードレールの老朽化が激し
いので延長の両側を改修する。

ドライブレコーダーは

福永議員 ドライブレコーダー
は町長車だけか。

藤野課長 町長車のみであり、
他の公用車は最初から付いて
いたプリウス2台だけである。
青パトは、早急に設置する。

御船町PR業務委託料とは

福永議員 PR業務委託料の
説明を。

坂本課長 町民と行政の協働
のまちづくりの一環として、
PR事業に取り組み効果検証
を行う。



企業誘致が期待される小池高山IC付近

電子計算費が増加

福永議員 電子計算費の増加は何らかの対策が必要ではないか。

藤野課長 増加の要因としてマイナンバー制度の改修費委託料の負担金等が新たに発生した。またセキュリティ対策、法改正、制度改正などの改修が必要。

国が自治体クラウド化を推進しているので順次軽減されると見込んでいる、リース料、保守点検料も、契約を見直しながら、経費節減に努める。



改修予定の東上野公民館

民生費

介護予防拠点工事とは

田上忍議員 介護予防拠点工事の場所と工事金額は。

西橋課長 八勢公民館トイレ改修 80万3,000円。東上野公民館はトイレ改修、手すり、玄関、屋根工事 850万円。宗心原公民館、トイレ改修 291万3,000円。古閑迫集会所、増築、トイレ改修 850万円となる。東上野公民館、古閑迫集会所は工事の規模が大きく850万を超えると推測する。超えた分は地元負担となる。

仮設団地用地の使用料

田上忍議員 仮設団地用地の使用料は無償ではなかったか。
島田課長 3年間無償で借りていたが、4月から南木倉の仮設団地購入部分以外の借地使用料を払う。

新型コロナウイルス関係

福永議員 子どもたちに対する予算全般に新型コロナウイルス対策は含まれているのか。
田中こども未来課長 今回の

分には入っていない。

福永議員 新たに発生する対策の費用はどう考えているか。

田中課長 感染予防防止対策経費全般に調査に入っている。消毒液、マスク、体温計は必要数の集計を行っている。

アニバーサリーチケット事業

福永議員 アニバーサリーチケット事業のPRはどう行っているか。

田中課長 実績は結婚47件(町外者6件)。出産103件。PRは創設時広報紙に掲載して以降行っていないが、今後は定期的に広報紙、ホームページで周知する。

包括的支援体制構築事業とは

岩永議員 この事業の財源と事業主体は。

西橋課長 国庫補助事業で国4分の3、町4分の1の事業になる。事業の推進体制は、地区社協が七滝、木倉、田代東部の3地区があるので地区社協単位で進めていく。他の地域は既に地域包括支援センターで取り組んでいる事業。

若葉保育園の増設工事

森田議員 若葉保育園の増設工事の説明を。

田中課長 熊本県の復興基金を使って木造仮設住宅を移設する。乳児室、クールダウン室、沐浴室を設ける。



木造仮設住宅が移築される若葉保育園

衛生費

ごみ収集事業

田上忍議員 家庭ごみ、資源物収集は、公募せず昨年どおり随意契約をするのか。

緒方課長 特殊車両の所有、業者の経験で決定する。特殊な業務であり随意契約で決めていきたい。

田上英司議員 年間40万円の特別収集費とは。

緒方課長 通常出せない家庭

ごみを収集するための業者に支払う車両代。

地域連携保全活動

福永議員 地域連携保全活動補助金とは何か。

緒方課長 里地里山の保全を目的とするもの。

農林水産業費

荒廃竹林対策

福本議員 食べる竹・使う竹・見せる竹生産事業補助金と熊本県森林山村多面的機能発揮事業とは。

井上課長 荒廃竹林の整備を行い、タケノコの生産向上を図るもので補助率は国が75%、県が12.5%、残り12.5%を町が負担するもの。

世界かんがい施設遺産

岩永議員 世界かんがい施設遺産実行委員会の説明を。

井上課長 熊本中枢都市圏と13町からなる。熊本市が事務局、主旨は熊本地震の復興祈願で今年度から開催。

有害鳥獣対策

岩永議員 有害鳥獣駆除の報奨金・補助金の予算措置は。

井上課長 イノシシ1頭当たり3,000円を5,000円に拡充、補助金は駆除隊34名へ支払うもので20万円を30万円に拡充した。

宮川議員 有害鳥獣駆除へ生態系を熟知した指導専門員の配置は。

井上課長 専門員は現時点ではない。本年度、考えていきたい。

田上英司議員 有害鳥獣を捕獲した場合、何をもって確認

し助成金を出すのか。

井上課長 まず日付け・捕獲者名・許可番号を入れた写真とその尻尾で確認。イノシシのウリ坊は除外。



宮川議員 マミコウロードの補修は早めの対応措置を。

井上課長 通行に支障のない程度の応急処理を行う。

福永議員 ダム堆積物調査は。天君ダムは農業用水のためか。

井上課長 県と協議を進める。天君ダムは農地防災ダムである。

福永議員 農業振興地域見直しは。

井上課長 近年荒廃が進み、本年度から3ヶ年計画で町内全域の調査を実施する。

商工費

観光案内と受付業務

田上忍議員 観光案内と受付業務の委託先は。

作田課長 昨年度より観光協会に委託している。

田上忍議員 町観光協会への補助金193万円、観光大使40万円。地域おこし協力隊も3人いるが、観光協会関連の補助金は全部でいくらになるのか。

作田課長 補助金が193万円と今度の委託料730万円を観光交流センター案内に予算計上している。

福永議員 観光交流センター

の修繕等についての説明を。

作田課長 フロアタイルのはりかえを考えている。

土木費

森田議員 委託料の辺田見玉虫線、御船白旗線についての説明を。

野口課長 辺田見玉虫線は、以前議会に請願が上がって採択されていた玉虫の六反田から下辺田見に抜ける町道である。

御船白旗線は、御船原台地の活用に向けてアクセス道路を整備するもので、今回概略設計を計画した。

田上忍議員 工事請負費の木倉の700万円の説明を。

野口課長 役場周辺の内水被害に対する陳情があったが、今回J Aのガソリンスタンド付近の下流側から上流に向けて、土水路の側溝等を整備する予算である。

みんなの家の移築の検討は進んでいるのか

田上忍議員 みんなの家の移築についての説明を。

島田課長 七滝中央小学校の学童保育施設として考えている。その他については、地区集会所の活用を検討しているが、要望書が7地区から上がっている。建設場所とか地元の負担金については、協議を今進めている。

田上忍議員 エアコン10台、場所はどこか。

島田課長 四丁目、玉虫、小路、下高野、甘木、小坂、餅畑、古閑迫、古閑原、茶屋本の10カ所になる。



移築が進むみんなの家

コストコ関連の道路改良は進んでいるのか

中城議員 地方創生道整備交付金事業として合計の1億5,600万円計上されているが、コストコ関連の道路改良は、この予算で完了するのか。

野口課長 当初予算に計上した分で、最終予算となる。

中城議員 内水排除用仮設ポンプ設置費用の説明を。

野口課長 小坂樋管と滝川樋管である。内水をくみ上げて御船川に出す仮設ポンプで、1カ所当たり6台、1分間に24トンの水をくみ上げることができる。将来的には、常設のポンプ施設が求められてくると思う。

宮川議員 九州横断道路の用地購入費の説明を。

野口課長 玉来地区、七滝地区を計上した。残りの工事用道路に関しては、津ヶ峰地区、釜出地区で、今年度内に対応して3年度の予算に計上を予定している。

東小坂の仮設住宅は、再利用の計画はないのか

福永議員 東小坂の仮設住宅は、世界的建築家の坂茂（バ

ンシゲル）氏が建築したものである。日本国内に限らず世界的建築家の方であるが、再利用の計画はないのか。

島田課長 関係課、熊本県とも協議を行ってきた。まず、建物が建築基準法に合わず、かなり大掛かりな修繕を要する為、単独住宅として使うのは難しいという結論に達した。

田上英司議員 動物死骸等搬入手数料についての説明を。

野口課長 動物の死骸は廃棄物の扱いになる。10キロを超えるものは有料化になり今回頭数等は把握できないが、今回2万円の手数料を計上した。



世界的建築家・坂茂氏設計の仮設住宅

消防費

井藤議員 現時点で備蓄品は何かどのくらいあるのか。

藤野課長 毛布類と簡易トイレ、水、ほかに熊本地震で支援物資としていただいた分が備蓄品で整備している。

井藤議員 リストを作って管理しているのか。

藤野課長 現在の備蓄品は管理している。

戸別受信機設置は進んでいるのか

福永議員 戸別受信機設置手数料についての説明を

藤野課長 工事費のみ。受信機は、町で保有している。ぜひ難聴の地域、必要な方は申請をしていただき設置を推進していきたい。

田上忍議員 申し込み後設置までの期間はどれくらいか。

藤野課長 業者と申請者との打ち合わせ後、今のところ約3カ月ほどかかっている。今後は出来るだけ早く設置できるように業者にも指導していきたい。

井藤議員 設置に3カ月以上

かかっている世帯はあるのか。
藤野課長 日程調整がつかないなど、3カ月以上延びているケースもある。再度確認をし、早急に設置する。



設置が遅れている戸別受信機

教育費

町内での見学旅行を

田上忍議員 見学旅行の費用が学校によってかなりの差があるがなぜか。

西本課長 学校によって使用する車両と行き先が違う。

井藤議員 町内での見学旅行を促しているか。

西本課長 町内での見学を総合の学習の中で行っている学校もある。元年度は生徒会の児童生徒が吉無田高原でリーダー研修を行った。町外に出て見学することも大切なので、見学旅行とは別に町内を知るための校外学習について学校と相談していきたい。

廃校のピアノ活用

井藤議員 田代東部小体育館のグランドピアノはどこに所有か。ふれあい広場に設置が予定されている観光施設で、ストリートピアノとして使用してはどうか。



沖課長 現在、町の持ち物となっている。これまで修繕や調律はしていないが、提案は検討していく。

図書の本の選び方

井藤議員 先日の子ども議会で子ども議員から「生徒の希望に添った図書の選定を行ってほしい」との質問があったが、児童用図書はどうやって選ぶか。

本田教育長 どの学校でもアンケートを取り、図書の選定を行いたい。

小・中学校費が減少傾向

井藤議員 歳入全体に占める小学校費、中学校費の割合が減少傾向にあるがなぜか。

坂本課長 まだ熊本地震関係の予算がたくさんある。新総合計画の中で教育に力を入れるとしている。

ロッキー博物館との連携

田上忍議員 ロッキー博物館との連携の説明を。

沖課長 プレパレーションプログラムといい、ロッキー博物館からまだ岩石の状態の化石を持ってきて、クリーニング作業を共同で行う。

森田議員 共同事業ということだが、運搬費はどうなっているか。

沖課長 ロッキー博物館から町への運搬費は、ロッキー博物館が負担する。町からロッキー博物館へは町が負担する。

町の恐竜化石発掘調査

岩永議員 恐竜化石調査費の予算があるが天君ダム近くの発掘場は今どうなっているか。

沖課長 調査は行われていな

い。崖が崩れていて大規模な工事をしないと発掘は難しい。

岩永議員 御船の恐竜の原点とも言える場所なので整備を進めてほしい。今はそれに代わる発掘も行っていない。恐竜の郷というからには、発掘調査を継続していく必要があるのではないか。

本田教育長 今後の調査発掘について検討はしている。いくつかの計画もあるので、今後、委員会に提示をする。

福永議員 特別展はどのようなものを考えているか。

沖課長 3年の春には、仮タイトル「ぶっ飛んでる生きもの展」を計画している。生物の不思議や生態系について町の恐竜と絡めながら展示する。

小学1年生から英語教育

藤川議員 英語指導員による英語教育のカリキュラムは立てているか。

西本課長 2年度より全小学校1年生から英語活動を行う。おおむね1年生から4年生が週1回、5、6年生が週2回を基本にする。高木小は3年生から6年生が週2回、小坂小は3年生から6年生が週3回活動している。

ICT環境の整備を

福永議員 本予算案で、最低必要なICT環境の標準を満たす整備がされるのか。

西本課長 昨年までに各小学校に1クラス分整備した。国は3クラスに1クラス分のタブレット配置を示している。国が出しているGIGAスクール構想の高速回線ネットワークと、1人1台分のパソ



パソコンを使って学習する子どもたち

コンを入れる電源キャビネットの整備を先に行うので、次年度以降タブレットの整備を進めていく。

熊本子ども芸術祭 2020

福永議員 「熊本子ども芸術祭 2020in 上益城」の説明を。
沖課長 これまで6回開催され、上益城に順番が回ってきた。8月8日から9日、嘉島町町民会館で開催予定。ステージイベント、絵画や書道の展示、昔遊び、華道の体験イベントなどが例年実施されている。町からは古閑迫の虎舞いの出演が決まっている。

福永議員 自主文化事業は英語劇ともう一つは何か。

沖課長 毎年10月下旬に開催される町子育て遊園地の中で、子育て世代が親子で参加できる音楽イベントを実施している。



災害復旧費、公債費、諸支出金、予備費

中城議員 公債費の定期償還金が元利を含めて3.3億円増加し、13億円になっている。今後の5年間の見通しは。

坂本課長 元利償還金を含め、見込みで

3年度—17億8,900万円

4年度—18億2,000万円

5年度—18億2,000万円

6年度—18億4,000万円

7年度—18億5,000万円

で、7年度は起債償還のピークとして見込んでいる。

中城議員 増加の理由は何か。

坂本課長 本年度より熊本地震関係の元利償還金の返還が本格化した。

議案第88号 令和2年度御船町介護保険事業特別会計予算について

清水議員 町に特別養護老人ホームの待機者は何名いるか。

西橋福祉課長 100名ほどと聞いている。

清水議員 華ほたるが閉館し

特別養護老人ホームができるかと聞いたが、町はどういう見解か。



3月31日で閉館した華ほたる

藤木町長 華ほたるは民の立場で町が口を出すことはできない。しかし、まちづくりの上で痛手を受けているのは間違いない。同じような施設が町にできるように、一生懸命誘致を進めていく。

議案第90号 令和2年度御船町緑の村運営事業特別会計予算について

田上忍議員 緑の村副村長の報酬はどこから出るか。

作田課長 副村長は委託料の中から観光協会が払う。

田上忍議員 ディノパーク基本構想の説明を。

作田課長 来年4月のコストコ開業を見据え、庁内の若手係長たちで構成する経済波及効果創出検討グループのチーム会議の中で提案された事業。

コストコからの町内回遊を促す起爆剤として実現を目指す。場所は緑の村。

田上忍議員 トイレの改修の予算が入っていないが、どう思っているか。

作田課長 検討はしたが最優先の事業を考え、今回は断念した。

議案第 91 号 令和2年度御船町公共下水道事業特別会計予算について

田上忍議員 北木倉の設計委託料の説明を。

緒方課長 現在、集落内の測量設計、管渠築造の設計は終わっている。今回のは、この集落内から流末への導きを測量設計する。

田上忍議員 北木倉の下水道区域に入っていないところはどうか。

緒方課長 まだ設計をすることができない。

議案第 93 号 令和2年度御船町水道事業会計予算について

中城議員 高木地区配水管布設替え工事は2年度で全て完了するか。

緒方課長 2年度は、高木サン団地周辺を行う。その後、甘木集落、国道443号線沿いの小池高山インター付近の沿線延長を行っていく計画。

中城議員 RPAシステム環境業務委託料の取り組みの経緯

と、効果について説明を。

緒方課長 RPA構築はロボットが一定の業務を自動で行うもの。水道台帳の調定、水道料金のチェック、給水人口算定業務、日報作成、決算統計業務をRPAで行う。短縮された時間を漏水の早期調査と水道の休止、廃止等の迅速な対応、積算業務、設計業務を行う。

岩永議員 地震によって水道が破損し、復旧できていないところがあるか。

緒方課長 元年度までに、残っていた北田代の玉来地区の水道管の災害復旧が完了した。

議案第 94 号 御船町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

福永議員 今まで一般会計から国保会計の繰り出して、住民負担を下げてきた。それを国、県の方針に合わせ、繰り出しゼロにして住民負担を上げることになる。

消費税が上がり、名目GTPが下がり、コロナが追い打ちをかける中、町民の36%が

払う保険税が上がるのは大変苦しい面があると思うが、何か制度上の工夫はされているのか。国の利害、県の利害と、町民の利害が対立する場面も多々ありうる、そのような時は、どうすることが本当に町民のためになるのか一番に考えて判断すべき。

宮崎課長 低所得者の負担軽減については、所得に応じて7割、5割、2割の軽減措置があり、国保世帯の72.6%が軽減世帯にあたる。今回、軽減対象者の幅が広がられていることから、低所得者に対して大きな負担増はないと考える。

■ 世帯別国保税額年額比較

	夫婦(40代) + 子ども二人		令和元年度	令和2年度	
国保税軽減なし	給与収入412万円	所得242万円	388,800円	422,400円	33,600円増

	夫婦二人世帯 (65歳～74歳)		令和元年度	令和2年度	
国保税軽減なし	年金収入408万円	所得168万円	204,100円	215,600円	11,500円増
2割軽減	年金収入400万円	所得160万円	175,000円	185,000円	10,000円増
5割軽減	年金収入300万円	所得60万円	64,400円	67,600円	3,200円増
7割軽減	年金収入100万円	所得0円	28,200円	29,400円	1,200円増

※あくまでもモデルケースを示したもので世帯により状況は異なります。詳しくは税務課(282-1114)まで。

Q 緊急車両が通行できない道路の把握は A 区長会定例会を通して実態把握に努めていく



福本 悟 議員

町民生活を支える道路、利便性向上を図るための対策は
藤木町長 幹線道路と生活道路とのネットワークを確立。道路の改良など、快適な道路空間を促進していく。

町道の所有と管理は
野口建設課長 それぞれ町であるが、地域の集落内道路に係る除草等の管理は地域で行っていただいている。

町道管理報償金はどのようになっているか
野口課長 年間約 200 万円

の予算。地域住民による管理・清掃活動に対して町道管理報償金を支給している。

限界集落、町の現状は
宮崎町民保険課長 84行政区のうち35区が限界集落で、約4割を占めている。

行政区内の課題、要望等についての把握は
野口課長 山間部を中心に高齢化が進み、地域住民作業による道路管理が厳しい状況。区長からの要望等を基に把握。

福本議員 町道は町が管理するもので、従来から地域で実施している草刈り等は見直しの時期であり、又、行政区内の課題や要望等について、町と地域のコミュニティーの連携を図ることが必要である。



写真は、滝尾 町道川内田線（本線）

Q 初めての総合防災訓練、得られた成果は

A 全町的な訓練で、災害に対する意識付けが出来た

総合防災訓練の内容と今後の方針は
藤木町長 情報の伝達や避難訓練等を行った。今後は、洪水や土砂災害を想定し実践的な訓練を行っていく。

訓練の目的及び参加者は
藤野総務課長 地域防災力の向上などを目的に、17 地域の

自主防災組織と職員 210 人が参加した。

地域住民に対する防災意識の向上は
藤野課長 「自分の命は自分で守る」ことを基本に、地域コミュニティーを図り防災能力向上に努めていく。

総合防災訓練の予定は
藤野課長 令和2年度も、地域等に参加を呼びかけ実施していく。

福本議員 訓練は継続して実施していくことと、又、目的を明確に実践に近い訓練で多くの町民が参加できることが重要である。

Q 防災行政無線が聞こえないなど、難聴地域の対策は

A 戸別受信機を設置（設置には、申請が必要）

難聴地域に対する周知は
藤木町長 嘱託員定例会や民生委員・児童委員協議会定例会を通して、戸別受信機の申請について周知した。

戸別受信機の貸与戸数は
藤野総務課長 2月末現在、

264 世帯及び 110 の施設に貸与。設置割合は、全世帯の 3.7% に当たる。

工事未完了の戸数は
藤野課長 67 戸で、うち3月完了予定は 30 戸。

申請から設置までの期間は
藤野課長 申請数が多く、3か月程度かかる。

福本議員 安全・安心なまちづくりのため、ワンチームになって迅速で正確な情報の伝達に取り組んでいただきたい。



Q 吉無田地域の地域おこしの取り組みをどう評価するか

A 地域活性化団体として〈地域再生大賞〉を狙っていただきたい

岩永 宏介 議員

〈吉無田高原〉と〈飯田山〉の今

岩永議員 吉無田は、夏祭り、ドーム型キャビン、各種イベント開催等で活況にある。

飯田山は町民にとってどのような山か。

作田商工観光課長 かつては〈御船富士〉呼ばれ、元旦の日の出を拝むためあるいは学校行事で登られていた。

岩永議員 飯田山は校歌にも歌われ、昔は町民が一度は

登った山だ。吉無田高原とともに町のシンボル。神戸の六甲山には「毎日登山」という言葉があり、六甲山を毎日登る高齢者が沢山いる。健康増進のため登山ルートを整備を提案する。

作田課長 地権者と地元の協力が不可欠。高木の「自然運動公園」、「くまもと野鳥の森」、「化石発掘現場」を含めた〈自然と野鳥の散策コース〉が考えられる。

〈郡見坂〉から見晴らせば…

岩永議員 地域資源を観光資源として活用すべきだ。

作田課長 数十年前までは、沿道の桜が満開となり〈桜ロード〉として楽しめたが、桜が老木となった。「日向往還」の街道として、「五里木の石碑」も含めて、飯田山と一体化した自然景観を活かしていきたい。

Q 〈九十九のトンネル〉は世界遺産レベルでは

A 地域や土地改良区と連携し登録に努力したい

井上農業振興課長 中山間地域農業を広く県内外にPRできないかと常々考えてきたが、この度熊本地震復興記念行事として『第1回世界かんがい施設遺産全国大会インくまもと』が開催される。この機に地域、土地改良区と連携して登録に向けて協力していく。

高齢者の困りごとの把握と支援策は？

岩永議員 高齢者の買い物や病院通い等への支援策は？

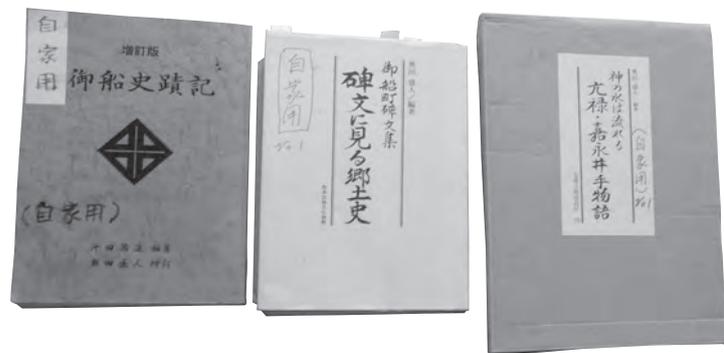
西橋福祉課長 NPO 法人か

ら住民主体の移動支援の提案があり、関係機関と検討に入っている。次年度以降、住民主体の活動を検討していく。

町の歴史的文書の把握はできているか

岩永議員 町に残る歴史的文物の散逸を心配している。

沖社会教育課長 御船町史を編集する際に提供いただいた資料は、複写を行い保管している。しかし、郷土史家等の個人の物については把握していない。今後の課題だ。



郷土史家の労作（3月3日ご自宅にて撮影）

Q矢形川の維持管理はどこが実施するのか

A県と連携して実施していく



中城 峯雄議員

中城議員 一級河川緑川水系矢形川の河川の草刈り、浚渫及び樋門の維持管理については、主体的にどこが実施するのか。

野口建設課長 草刈りについては、県との委託協定書に基づいて、可能な限り周辺住民の協力を得ながら作業を実施している。土砂浚渫については、河川管理者である県により対応すべき事項である。

井上農業振興課長 落合樋門については県の管理施設であるが、管理者が不明確なまま現状に至っている。農作物被害が毎年発生し、農業生産及び所得の減収も大きく、非常に懸念している状況であり、早期の解決策を検討する必要がある。

中城議員 管理者が明確になっていないというのは、何のために落合の樋門を造ったのか理解し難い。電動式になって6年以上経過しているのに、い

まだに責任転嫁である。

そのために農家の人が大きな被害を受けており、早期の改善策を求める。

また、草刈作業についても、町は地域任せ、県は町任せで、どこが責任持ってやるのか最近まで関心がなく、無管理状態と言わざるを得ない。

野口建設課長 ご指摘のとおり不明確になっていた。昨年12月県の補正予算に600万円の管理費が計上され、今後とも継続して予算化することであり、県と十分連携して冠水被害を少なくしていくよう努める。

中城議員 土砂の浚渫については、町から県や国に対して、意見要望は上げているか。

野口課長 毎年、熊本県への単県要望という手続があり、土砂浚渫について要望している。

中城議員 町中心部のふれあい広場付近で内水被害が発生している。矢形川の現状との

因果関係は。

野口課長 町中心部において宅地開発が進み、保水能力が低下し、併せて下流域で合流する矢形川の流下機能の低下により、内水氾濫が発生している。このため内水対策について検討しているところである。

中城議員 議会としても、矢形川改修事業の促進について要望書を提出し、県議長会で採択された。御船IC周辺の企業誘致も矢形川流域の冠水状態が緩和されなければ進まないと思う。嘉島町では加勢川流域4箇所排水場を建設し、内水を集めて大型ポンプでくみ上げている。多額の費用がかかるが、将来的には矢形川にも設置しなければ内水、冠水被害は解決しないと思う。

藤木町長 一刻も早く矢形川の改修が進むよう緑川流域の市町村長と共に、町を挙げて要望していく。



下高野橋からみた矢形川上流



小坂・高木地区の冠水状況



Q御船町の感染症対策は

A新型コロナウイルス感染症情報共有会議を開催

増田 安至 議員

御船町の感染症対策について

藤木町長 町では2月5日に第1回新型コロナウイルス感染症情報共有会議を開催し、町ホームページに掲載し、町主催の行事を全て中止した。

増田議員 疑いのある人への対応はどうか。

本田健康づくり支援課長 相談から受付まですべて保健所の対応となる。

増田議員 総務課の対応は。

藤野総務課長 ホームページ掲載や、防災行政無線を使い広報や周知活動を行った。

増田議員 小学校で消毒液の準備ができていなかったようだが改善されたか。

本田教育長 当初不足していたが、各方面からの協力で現在は充足した。

増田議員 福祉課はどう対応したか。

西橋課長 障害福祉サービス事業所や介護保険事業所へホームページ掲載等を通じて周知した。

増田議員 中小零細事業所では確認しにくいと聞いたが。

西橋課長 町介護保険事業所連絡会を通じて、各事業所の意見要望等がまとめられている。介護保険係から情報提供を行い、町が指定している地域密着型事業所には直接通知済み。

増田議員 コロナウイルス感染検査の費用負担はどうか。

宮崎町民保険課長 県から公

費負担で、自己負担は発生しない。受診時の初診料負担のみ。

増田議員 風しんなど一般的な感染症は。

本田課長 対象者は、S37年4月2日～S54年4月1日生れの男性が1,584人。同世代の女性は、中学校のときに集団接種を行っているので対象ではない。

増田議員 公的な支援はあるか。

本田課長 法に基づく対応なので原則無料。令和元年度には無料クーポン券を送付した。令和2年、3年の方も同様。

増田議員 どういう形で知らせるか。

本田課長 広報誌に掲載し、本人に郵送でクーポン券を送付する。

公営住宅の充足状況と対応

増田議員 御船町における公営住宅はどうか。

藤木町長 御船町における公営住宅は令和2年3月4日現

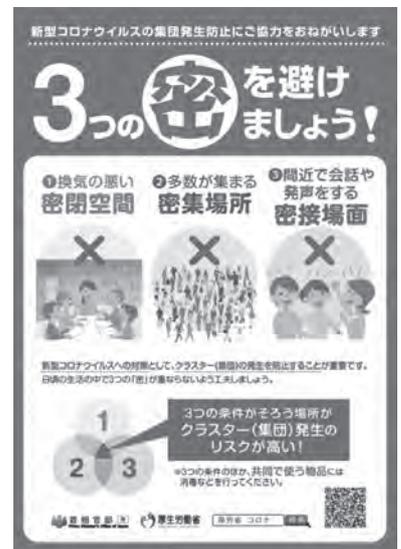
在、既存の公営住宅が373戸、災害公営住宅が100戸、そして木造仮設住宅を利活用した単独住宅が66戸、合計で539戸管理。令和11年度には、全部で470戸とする計画。

増田議員 公営住宅の入・退居の手順はどうか。

島田復興課長 一般的な手順は、まず広報みふねや町ホームページで公募する。

増田議員 町の家賃決定通知書は見やすいと思うか。

島田課長 内容を精査して見やすい表記にしてい



出典：首相官邸 HP より



正しいマスク装着方法

- 鼻と口の両方を確実に覆います。
- ゴムひもを耳にかけます。
- フィットするように調節します。



効果のないマスク装着の例

- ×鼻の部分に隙間がある。
- ×あごが大きく出ている。

Q旧のんびり村進出団体の実態と現況は

A里地里山法で自然を守る



田上 英司 議員

田上議員 現在は約45万平方メートルに広がっている。売却されたAさんも判明している。さらに購入の動きがある。以前から地元でも拡大を続けているので対策をして欲しいとの声があるが。

坂本企画財政課長 防止策のPRはしていきたいが「売らないで」と言えない。

田上議員 この会社が他人の土地に進出して伐採・植林をしたので警告したと先般の全員協議会報告があったが、法に触れる行為をする団体との認識はあるか？

坂本課長 知り得る範囲、現在違法行為等はない。

田上議員 これまで陳情や請願が採択されており、これらには時効はな

い。採択した責任がある。里地里山法を活用することだが具体的な方策があるのか？

緒方環境保全課長 令和2年度から環境を保全して頂く施策を考えている。

田上議員 この団体は現在、自然公園を作っており里地里山法の主旨からすれば自然を守る立派な活動と映る。この法律では撤退されない。

藤木町長 里地里山法で自然を守るという、今その段階。町と地域団体が合体して自然を守る。あの地区を守ろうと思っている。

田上議員 都市計画区域外における3000平方メートル超は、町の指導要綱に基づき指導するとあるが強制力があるのか？

坂本課長 町長の承認を受け、利害関係者と住民の同意が必要となる。

田上議員 敷地内に一部里道があり、この団体が全部舗装したらどうなるのか？

野口建設課長 字図上の里道は存在しない。しかし、中畑の牧野組合の道路が一部ある。よって字図上の敷地内は団体の所有名義である。

田上議員 団体は近い将来、入り口で通行料を徴取し、休憩所等設備すると公言、時機を失せず対策の見える化、可視化を図り、後手にならぬよう執行部と議会と住民が情報を共有分析し、先手を打った対策が必要である。

Q 資源ごみの持ち去り対策は

A 定期的なパトロール監視を行う

田上議員 資源ごみを持ち去る不審者の数や事案を把握しているか？

緒方環境保全課長 現状は把握はできない。

田上議員 これまで住民からの苦情、持ち去り不審者とのトラブル、また危険な目にあつたという報告はあるか？

緒方課長 年間一件ほど問い合わせがある。

田上議員 持ち去る行為は犯罪である。回収の時間、順路等正規な業者と対策を話し合ったことがあるか？

緒方課長 回収業者にまかせている。

田上議員 売却金額、資源量の推

移として町の収益は年平均いくらか？

緒方課長 平成30年度316万7593円、このうち紙製資源ごみは37万9389円である。

田上議員 住民の協力を頂き回収しており、収益増を図るうえで目標値や達成時期等の考えはあるか？

緒方課長 絶対量が把握できず、目標値や達成度とか考えていない。

田上議員 住民は困っている。不審者とのトラブルの危険性があり、警察等への通報の周知を図る必要があるのではないか。

緒方課長 持ち去ることは違法。現在は看板の設置など、今後は職員と定期的なパトロールを行っていきたい。

田上議員 たとえば回収日をリサイ

クル日に合わせる工夫は可能か？

緒方課長 現時点では不可能な現状。

田上議員 熊本市はごみ条例があり、今年10月に新しく改正施行される。そのものズバリ、持ち去り禁止条例を制定する考えはあるか？

藤木町長 考えさせられる問題である。現状は条例の必要はないと判断しているが、できる範囲のことはやっていきたい。

田上議員 持ち去り行為は窃盗行為である。禁止条例がまだであれば人的・物的な対策を考え、住民が困っていることへの実効性のある対策を行って頂きたい。



Q 真の復興とは何か

A 町が何かを与えるものではなく共に作り上げるもの

福永 啓 議員

住まいの再建

福永議員 住まいの再建及び空き家対策について、現状、課題、対策をどう考えるか。

島田復興課長 ピーク時800を超えた仮設住宅が、2月末では50世帯となった一方で、まだ支援が必要な住民も多く、引き続き地域支え合いセンターによる支援に取り組んでいく。著しく老朽化した町営住宅からの住み替えについては、移転費用助成金の予算化を図り、生活再建を促進する。

坂本企画財政課長 修理すれば住める空き家に関しては、空き家改修助成金制度を新設したので、その制度を活用していただきたい。解体しか無いような空き家に関しては、「空家等対策特別措置法」の活用を協議している。

内水被害対策

福永議員 住宅地の内水被害対策はどうなっているか。矢形川対策はどうなっているか。

野口建設課長 当初予算では、御船川に係る仮設ポンプの増設、役場周辺水路の堆積土砂浚渫、素掘りの排水路をコンクリート三方張りに改修等により、内水被害対策を図っていく。矢形川については、県の今年度補正予算で管理費が計上された事により、今後、適正な管理が成されていく。

農業の復興

福永議員 農業についてはどうか。

井上農業振興課長 経営体育成支援事業については完了したが、農地・施設については、全ての復旧には至っておらず、現在、来年度末の完了に向け施工管理を進めている。なお、自力復旧支援事業と小規模農業用水路・農道復旧支援事業については、来年度も継続していく。また、地域産業の発展として、地元産農畜産物を利用した「アイス」の商品化や、新たな特産品「デュラム小麦の栽培・商品化」の取組み等も始めている。

中山間部の復興

福永議員 中山間部に特化した移住定住促進策は考えないか。

坂本課長 町の中山間部の利

点を生かした移住、定住支援策を充実させていきたい。

真の復興とは

福永議員 旧来、町が何かを計画し町民に周知する、町が町民にやらせてあげてる…というような感じがあったが、藤木町政になってから少しづつ変わり始めていると感じる。住民の自由な発想を支援し、感謝し、サポートすることこそが行政の役割であり、住民にそれが自分たちの成果だと感じさせることが最も重要だと考えるが町長はいかがか。

藤木町長 将来像に掲げた「みんながわくわくする御船町」を実現するために、町民や行政が御船町を想う気持ちを一つにして、計画策定段階から住民と一体となって取り組んでいきたい。

復興はみんなの力で！！



Q 入札制度の改善・電子入札導入計画あるのか

A 令和2年9月以降導入の方針



藤川 博和 議員

電子入札について

藤川議員 事業所からインターネットを使って入札を行う電子入札を採用している市町村が多くなっている。今後、どのような入札制度や電子入札導入・計画があるのか。

藤木町長 入札にあたっては、「競争性、公平性、透明性」を確保していくことが重要である。

更なる適正な競争のための環境づくりとして、条件付一般競争入札や電子入札システムの導入などが考えられる。

電子入札システム導入の効果として、入札に係る事務量やコストが大きく削減されることが期待される。

導入時期としては、熊本県電子入札協同利用システムが令和2年9月に新システムに移行することから、本町においては新システム移行後、導入時期を検討し準備を進めたいと考えている。

藤川議員 上益城郡内の電子

入札の導入状況はどうか。また、導入した場合の費用についてはどうか。

藤野総務課長 上益城郡内においては、益城町、山都町、甲佐町が電子入札を導入している。

費用としては、開発費用として初年度に約1,900,000円また、運用費として毎年、約600,000円の運営負担金が必要となる。

工事の工期延長について

藤川議員 工程表が提出されているが、工程管理はだれがするのか。また、施工管理についてもだれがするのか。

藤野課長 工事の工程管理や施工管理、品質管理については、受注業者が行う。

藤川議員 受注業者から工期延長願いが提出された場合、どう対応しているのか。工期を延期する場合は、どのような理由で誰が承認するのか。

藤野課長 工期の変更につい

ては、発注者と受注業者により協議が行われている。

受注業者から工期の延長の請求があり、発注者が妥当と認める場合としている。

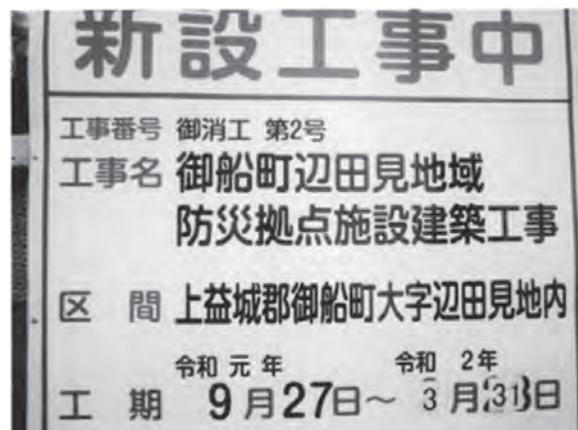
藤川議員 工期内に工事が完了しない場合、町は受注業者に対して、何かしらの罰則を与えるのか。

町の公共工事請負契約約款の第42条に履行遅滞の場合（工期内に工事が完了できない）の罰則があるが町はどのように対応しているか。

藤野課長 工程管理については、町の監督員と受注業者と協議を行いながら工期内に完成するよう指導を行っている。罰則等は与えていない。

履行遅滞の場合の条項があるが、適用したことはない。

このような事案が発生しないように監督員において工事の工程管理を徹底していきたい。





Q熊本地震による復旧状況は

A一部繰越するが本年度未完了を目指す

田上 忍 議員

田上議員 建設課関係の進捗状況等はどうか。

野口建設課長 道路、河川の災害復旧工事発注の件数574件、3月末までに完了見込。宅地耐震化事業の発注件数61件、2件が事故繰越の予定。新たに戸別の擁壁復旧工事等が、87件を発注予定だったが60件を発注、残り27件は今年度発注する。

田上議員 大規模盛土の2件の事故繰越箇所はどこだ。

野口課長 七滝と木倉。網状鉄筋工という特殊な工法であり機械の確保が、スムーズにできなかった。9月末には完了予定。

田上議員 今年度発注する27件の完了見込みはいつだ。

野口課長 5月頃に発注を予定しているが、小坂インター団地、小坂のフジワ団地、玉虫団地、御船台団地の4団地の舗装工事は、令和3年度への事故繰越を計画している。

田上議員 粒麦の災害復旧後に急傾斜になった箇所へのガードレール設置と傷んだ道路改修はどうなるのか。

野口課長 どちらも維持修繕費予算の中で対応する。

田上議員 その他修繕が必要な箇所はあるか。

野口課長 町道桜町西木倉線の下水道のマンホールと舗装の路面との段差の解消を対応する予定。

田上議員 農業振興課関係はどうなっているか。

井上農業振興課長 全体件数468件、工事完了件数が370件、進捗率が79.1%。

事故繰越件数は滝尾地区4件、水越地区23件、七滝地区11件、上野地区32件、田代地区9件、木倉地区11件、高木地区3件、小坂地区4件、滝川地区1件、計98件。

田上議員 事故繰越になった原因は何だ。

井上課長 震災と集中豪雨に絡む町全体の公共工事が多く、農地災害は出水期や営農期間により施工が限られるためだ。

田上議員 繰越額と補助率はどうだ。

井上課長 滝尾地区が2,210万円、水越地区が5,840万円、七滝地区が1,792万円、上野地区が6,618万円、田代地区

が2,439万円、木倉地区が2,232万円、高木地区が1,666万円、小坂地区が4,336万円、滝川地区が218万円、合計で2億7,356万円。補助率は農地災害96.6%、施設災害99.2%だ。

田上議員 同一箇所が連続した被害はどうなるのか。

井上課長 お答えします。農業者の負担軽減を考慮し負担なしで調整している。

田上議員 完了見込みはどうみているか。

井上課長 今年度未完了で計画している。小規模な、事業費40万円以下の事業は、自力復旧事業または小規模農道・水路復旧事業等の活用を頂いて農業の継続をできるよう支援を行っていく。



維持管理で改修予定の浄水場前道路

Q 健康増進計画に基づく施策の進捗状況は

A 若壮年層の受診率向上を優先的に取り組む

宮川 一幸 議員



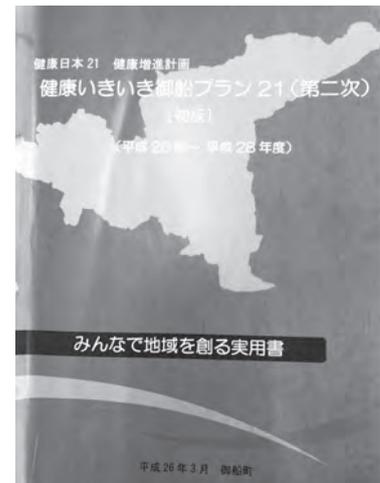
宮川議員 平成26年に健康増進計画「健康いきいき御船プラン21」が策定され、平成26年度から平成35年度（令和5年度）までの10年間の計画、平成31年度の5年目をめどに、中期評価及び見直しを行うのか。

本田健康づくり支援課長 御船町健康づくり推進協議会を中心として、年3回の会議で、保健統計資料や健診データの収集をし、現状を計画作成時と比較して、目標の達成状況の検証を行った。

宮川議員 評価・検証の結果、課題の改善又は見直しは。

本田課長 計画前期で重点的に取り組んだ健診受診率の向上、特に働き盛りの40代、50代の受診者が少ないのが課題で、特定健診対象年齢となる40歳からの働き盛りの世代を、重点的に健診受診への取り組む。

藤木町長 ライフステージごとに協議会の方が協議いただいたことを公表し、それをどう町民が活かしていくか、町民同士が話し合っていくことが大事になってくる。



健康いきいき御船プラン21（第二次）

Q 御船町子ども・子育て支援事業計画に基づく評価・検証の状況は

A 子どもと家庭を取り巻く課題の改善が必要

宮川議員 平成27年に策定した御船町子ども・子育て支援事業の計画で、課題に対して改善点は。

田中こども未来課長 保育時間の延長保育を実施、休日に就労する保護者への休日保育事業の検討、NPO法人子育て談話室、ふれあい館で利用者支援事業、ファミリーサポートセンター事業の実施。

また、次期計画で、町内企業に対して、家事・育児に男女を問わず参画できるように、在宅勤務やフレックスタイム

等の啓発。

宮川議員 町長に就任後、新しくこども未来課を新設され思いは。

藤木町長 一番大事なのは、幼児教育の部分と思っている。親がどう子どもに携わっていくかが、子どもの成長段階においていかに大事。

やっと近隣の市町村に追いついた。これから先に伸ばしていくように頑張っていく。



御船町子ども・子育て支援事業計画

「御船町左岸地域における地域共生拠点となりうる地域密着型サービスである小規模多機能型居宅介護事業所開設の早期実現に対する請願」について

産業厚生常任委員会委員長 岩永 宏介

当委員会に付託された本件について、令和2年2月21日産業厚生常任委員会委員5名で審議を行った。

審議に先立ち、西橋福祉課長及び緒方介護保険係長から、御船町地域密着型(介護予防)サービス事業者の公募、選考及び結果の通知に係る事情について聴取した。また、請願の代表者である有限会社「せせらぎ」代表の高橋恵子氏から、請願の趣旨について説明を受けた。

説明後の審議では、

- ① 町の選考は、「御船町介護施設事業者選定委員会設置要綱」及び「令和元年度小規模多機能型居宅介護事業所公募要項」にのっとり行われており、応募者への結果通知、開示方法及び開示内容にも特に問題はない。
- ② 請願項目については、理解できる部分もある。しかし、町に対して直ちに改善を求めるまでの状況にはない。
- ③ 御船町における地域密着

型サービス拠点の早期開設という請願の趣旨については賛同できる。

などの意見が出され、採決を行った結果、賛成多数で「趣旨採択」とすることと決した。なお、請願書は、「御船川左岸地域」と記載しているが、町の公募要項は募集圏域を「小坂、木倉、高木、御船」の各校区と規定している。したがって「御船川左岸地域」と限定するべきではないとの意見を付すこととした。

議会における新型コロナウイルス感染防止対策

御船町議会では「新型コロナウイルス感染防止」の観点から、本会議、委員会など議会活動に際し、下記の対策を講じることとした。

- ・ 体温測定を行い、37.5度以上もしくは体調不良の場合、登庁をひかえる
- ・ 1時間一回をめやすに換気のための休憩をとる
- ・ 傍聴を当面の間中止とする
- ・ 手指消毒およびマスク着用を徹底する



マスク着用で開催された3月定例会

かがやく



今できること

年も令和に移り変わり、振り返れば色々な事がありました。

一時期熊本を離れ、また故郷に根を下ろし、ここで頑張ろうと決意し、そこで沢山の人と出会いました。その出会いが今の自分を育ててくれたのでしよう。

その先駆けが仕事はもちろん、PTA活動でありました。12年あまりの役員活動で、多くの子どもたちと触れ合い、学校の中を見、町を知りました。

この活動は、自分を成長させてくれたことと感謝し、またこの活動を通じて感じたのは、その時々で感じるものが違うとい

うことで、ならば今出来る事を話し合い対応し、実行することでした。

次に待っていたのは仕事の延長の、商工会活動です。ここでは各団体との交流が多くなり楽しいものです。それをバネとし生活の励みにしています。

60代の後半を迎え、今自分が何ができるのか、今何を感じるのか、率直に自分に問い掛け、もう若くない自分に「まだまだまだ」と声掛けて、今日を楽しみ、明日を夢見て、少々のバカをやりながらも今出来る事を、精いっぱい頑張りたいと思います。



1丁目
栗崎信夫さん

議会の予定5月

- 11日(月) 第1回熊本中央一般廃棄物処理施設整備促進協議会
- 22日(金) 上益城広域連合議会臨時会



◀高木地区公園内の藤



議会HPはコチラ

編集後記

知っていましたか？

この「あおぞら21」を発行させていただいている、その費用は皆さんの税金から。印刷代の年間予算額はなんとっ！225万9千円。これは、読まずにポイなんてもつたないですね。

さて、3月議会では令和2年度の「当初予算」について審議しました。これからの1年間、町のお金を何に使っていくのかを示す「当初予算」。これを見ることで、新年度に向けた町の姿勢がわかります。令和2年度で、御船町は何に力を入れていくのでしょうか。果たして、町

民と行政の思いはかみ合っているのでしょうか。
さあ、ページを開いてみてください！

井藤はづき

議会広報編集特別委員会

発行責任者	池田 浩二
委員長	井藤はづき
副委員長	田上 忍
委員	藤川 博和
委員	福永 啓
委員	森田 優二
委員	田上 英司